

発表方法について【確認事項】

口頭発表者へのご案内

- お一人の持ち時間は 25 分（発表時間 20 分、質疑応答 5 分）です。
第 1 鈴： 講演予定時間終了の 5 分前
第 2 鈴： 講演予定時間終了
第 3 鈴： 質疑（討論）時間終了
会場係が経過時間をお知らせするベルを鳴らします。
- パソコンを用いてご発表ください。なお、パソコンは各自でご持参ください。
- 会場のプロジェクターは HDMI 接続、アナログ RGB (D-Sub15 ピン) どちらでも対応可能です。これ以外の変換が必要なパソコンの場合には、変換アダプタをご持参ください。
- 発表開始前にパソコンの電源を入れ、画面を外部出力可能にして、投影の準備をしておいてください。
- 座長は、大会企画委員会より依頼しています。

ポスター発表者へのご案内

- ポスター発表は、賛助会員による企業展示と同じ会場（パフォーミングスタジオ）で行われます。
- ポスターパネルの大きさは、幅 120cm、高さ 180cm です。
- ご自身の発表番号が掲示されたパネルにポスターを貼ってください。会場にてピンまたはテープを用意いたします。
- パネル前に机や電源は用意されませんので、それを前提にした発表準備をお願いいたします。
- 発表時間（在席責任時間）は、2 日目（8/27）の 13:10～14:30 です。必ずポスターの横にお立ちいただき、ご説明・ご質疑・ご討論をお願いします。
- ポスターは 10:00～より掲示可能です。上の発表時間以外にも参加者にポスターをご覧いただくため、可能な範囲でポスターを掲示していただけますようお願いいたします。（無理な場合にはこの限りではありません。）また、この前後の時間帯の掲示につきましても、各発表者にお任せいたします。
- ポスターは各自でお持ち帰りください。大会終了後、残っているポスターは実行委員会で処分させていただきます。



発表の取り消しについて

- やむを得ない事情で発表を取り消しなされる場合には、すみやかに、大会企画委員会までご連絡ください。その場合には、講演論文集に原稿が掲載されていても、発表者の業績としてみなすことはできません。また、ポスターを掲示していても発表者が会場にいない場合は、発表取り消しとなりますので、ご注意ください。

発表内容の撮影、録音、録画等について

発表者、参加者の双方には、次のことをお願いいたします。

- 発表者は参加者が発表内容を撮影、録音、録画する可能性のあることを承知の上で発表して下さい。参加者に記録されると問題が生じる可能性がある場合には、発表者自身が参加者に記録しないよう指示して下さい。
- 撮影、録音、録画したものについて、日本国の著作権法が規定している範囲以外で利用される場合は、発表者の許可をとって下さい。
- 大会スタッフが記録用写真やニューズレター用写真を撮影します。撮影を拒否される方は、記録係のスタッフに撮影しないようお伝え下さい。

その他

大会プログラムは、大会サイトからご確認ください。

以上